学校教育目標

「ふるさとに学び、主体的にたくましく生きる子どもの育成」



智能啓發

令和7年度 西目小学校 学校報

令和7年10月9日 No.21

授業研究会(要請訪問)

9月30日(火)、中央教育 事務所由利出張所より指導主事 をお迎えし、6年竹組の算数の 授業研究会を実施しました。



DASS - DA

この日の授業は、算数科「円

の面積の求め方を考えよう」(全7時間)の第5時にあたり、個々の進度や考え方を尊重しながら、自分のペースで学習を進める「自由進度学習」を取り入れました。子どもたちは、学習の形態(個人・ペア・グループ)や学習場所を自ら選び、自分に合った方法で集中して考える姿を見せてくれました。



指導主事の先生からは、「主体的に学ぶ姿がすばらしい」とのお言葉をいただきました。

学習した内容をしっかりと定着させるためには、家庭学習での復習が大切です。授業で「分かったつもり」になっていても、時間が経つと忘れてしまうことがあります。ぜひ、ご家庭でも復習に取り組み、学びを深めていってほしいと思います。

校外学習

10月1日(水)、2年生が秋田市の大森山動物園へ校外学習に出かけました。今回の学習のテーマは、①動物園の動物たちとのふれあいを通して、命の大切さに気付くこと②グループ活動を通して、助け合いや工夫しながら活動すること③公共施設の利用の仕方やマナーについて学ぶことです。子どもたちは、動物とのふれあいを楽しみながら、



体も頭も使って多くのことを学んできました。学びのある、充実した一日となりました。

市民参加の 森づくり植樹祭

10月3日(金)、6年生が「市民参加の森づくり植樹祭」



に参加し、西目町沼田で黒松やヤマザクラの植樹を行いました。

西目地区は、かつて砂地が多く、農業を行うのが難しい地域もありました。 児童たちは、 植樹などの活動を通して、土地を豊かにしていくことの大切さを学びました。

地域の自然環境を守り育てる活動に参加できたことは、子どもたちにとって貴重な体験 となり、豊かな地域づくりに貢献する意識を育む機会となりました。

西目の産業を学ぼう

10月1日(水)、5年生が西目地域で水産業に携わる佐々木さんから、地域の漁業についてのお話を伺いました。佐々木さんのご家庭は、代々漁業を営んでおり、現在は水産物の加工や販売も行う「第6次産業」にも取り組まれているそう



です。お話の中では、漁業の実際の仕事や、関わる人々の努力、やりがいについて、分かりですく教えていただきました。子どもたちは、漁業の魅力を知るとともに、新しいことに挑戦する姿勢の大切さにも気付くことができ、学びの多い時間となりました。

由利工業見学

10月6日(月)、5年生が社会科の学習の一環として、地元企業「由利工業」の見学を行いました。子どもたちは、由利工業が製造している製品について説明を受け、工場内の様子も見学させていただきました。また、働く方々の思いや努



カについて質問するなど、積極的に学ぶ姿が見られました。全国や世界に向けて最先端の 製品を作っていることに驚くとともに、「誰かの役に立つ仕事をすること」の大切さを感 じ取る、貴重な学びの時間となりました。

讃岐缶詰工場見学

10月6日(月)、3年生が「工場で働く人と仕事・西目のすてき見つけたよ!」の学習の一環として、地域にある讃岐罐詰秋田工場を見学しました。本社は香川県にあり、秋田工場は県外で初めて開設された工場だそうです。地元・由利



本荘市で作られた美味しい果物の缶詰が全国各地に届けられていることを知り、子どもたちは「すごい!」と驚きの声を上げていました。

西目っその活躍

「2025年度JFA U-12リーグ 本荘中利地区予選!

成績 **第1位**

チーム名 西目サッカースポーツ少年団





【西目サッカーースポーツ少年団】

 佐々木
 〇〇
 (6年)
 佐々木
 〇〇
 (6年)

 蔗藤
 〇〇
 (6年)
 小笠原
 〇(6年)

 阿部
 〇〇
 (6年)
 六郷
 〇〇
 (6年)

 佐々木
 〇(5年)
 岡田
 〇〇
 (5年)

 三浦
 〇〇
 (5年)
 鈴木
 〇〇
 (5年)